

花々が迎えるまちに

稲星町内会・稲星つばめ子ども会



▲整然と並ぶ花々と手入れをするみなさん

星置駅南口の前を通る二十四軒・手稲通とこれにつながる^{かねちよう}曲長通。きれいに並んだ花々が、道行く人を出迎えてくれます。

通りの花壇を手入れする稲星町内会（土居利夫会長）と子ども会は、昨年9月に札幌市の「ます花壇優良制作表彰」を受けました。

町内会副会長の吉田吉明^{よしだきちあき}さんは、「この花壇は、町内会全員の活動の場です。5月に入念な床作りの後、250人が参加して苗の植え込みをしました。月1回の草取りにも、毎回100人以上が自主的に参加してくれます」と話します。

強い日差しが照りつけるこの日も、子どもからお年寄りまで多くの人々が熱心に草取りや道路の掃除を行いました。

参加者の一人は、「『きれいですね』とお褒めの言葉をいただくのが何よりもうれしくて続けています」と笑顔で語ってくれました。



編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎ 681-2400内線224 FAX681-6639

密着— ていね夏あかり

今年で14回目を迎える「ていね夏あかり」。たくさんの手作りちょうちんが夜を彩る手稲の夏の一大イベントです。13年前「区民が主体となり参加できる祭りを」と考えた北海道工業大学の教授とそのゼミ生たちによって始められました。学校、企業、団体、児童会館など多くの協力のもと今年は7月24日に開催されました。

何千個というちょうちんが作られるまでは多くの準備作業があります。これを担っているのが北海道工業大学の学生です。その中心メンバーのひとりである、4年生の工藤由香さんに同行し夏あかりが実施されるまでの過程を追いました。

愛される祭りを通した、まちづくりへの思いに触れてみませんか。



中心メンバーの工藤さん

事前の作業

6月初旬、広場に飾られるちょうちんの配置が学生たちのコンペにより決められます。配置が決まると早速、手稲駅自由通路「あいくる」に展示するパネルや模型の作成班と、ちょうちんの材料である和紙や針金を決まった大きさに切る班に分かれ、平行し多くの作業が進められます。材

料作りを担当した工藤さんは「今までも祭りを手伝ってきましたが、この作業は初めて。単純な作業がこんなにあるとは思いませんでした」と驚き話をしてくれました。

これらの作業が終わる7月上旬頃から、小学校や児童会館、各団体へのちょうちん作りの指導が始まります。



模型作りとあいくるでの展示

一緒に作ろう

工藤さんたちのちょうちん作りの指導に同行し曙児童会館を訪れました。工藤さんは初めて指導したときのことを「作業のペースがバラバラな子どもたちに戸惑いました」と振り返ります。しかし、この日は工藤さんの分かりやすい説明でみんなとても楽しく作業を進めていきます。

「作り始める前にできるだけ話しかけコミュニケーションをとるよう心掛けています」と経験から学んだ指導のコツを話してくれました。

そしてちょうちんが出来上がり、試しに点灯してみると子どもたちは大喜び。「簡単だったよ」、「お祭りは絶対見に行く」と口々に話しました。

「普段接することのない子どもたちと触れ合えることが楽しいですね。去年は自分が教えた子どもに会場で声を掛けられとてもうれしかったです」と工藤さん。最後に並んでお礼をする子どもたち「当日会場で、自分のちょうちんを探してみよう」と優しく呼び掛けました。この訪問指導を通して多くの学生が地域との交流を深めます。

真剣に取り組めます



上手にできるかな？



実行委員長
北海道工業大学
おおがき なおあき
大垣直明教授

祭りを立ち上げた北海道工業大学の太垣教授は、「ていね夏あかりは、子どもたち自身がちょうちんを作り、展示・点灯することで夢と感動を与え、手稲への愛着を育むことを目的としています。きっかけは区民がより主体的に取り組める祭りはないかと考えたこと」と振り返ります。そこで考えたのが子どもでも作ることができ、安く、しかも明るく灯るちょうちんでした。また祭りが、なお拡がり続けている理由を「小さいうちから集まり、火がとまったときの感動、地域や企業の支援、さらに祭りを通して地域と子どもが交流できる点ではないか」とその特徴を語りました。





ラスト・スパート

祭り前日は広場でちようちんを吊るす木枠の設営です。午前10時にはすでに高く昇った夏の太陽のもとドリルやかなづちを持った学生たちが汗を垂らしながら頑張ります。学生たちはこの日、夕方まで広場で作業をし、さらに大学で残りの作業を遅くまで行いました。

晴天に恵まれ

そしていよいよ開催当日。晴天に恵まれたこの日も、朝からちようちんの取り付け作業です。ちようちんはすべて作った人に返されるため壊さないよう気を使いながらひとつひとつ取り付けられます。さらに全体の配置を間違えないよう図面を見ながら走り回り指示を出すのは工藤さん。父母らの手伝いもあり、なん

とか間に合いました。

こうして迎えた開始時刻の午後3時。大勢の参加者がぞくぞくと詰め掛けます。あとは点灯時刻の6時半を待つばかり。

会場には、その場でちようちんを作ることが出来るコーナーや、いろいろな団体の出店が建ち並び、焼き鳥などの食欲をそそる香りが立ち込めていました。また、会場の一角には区内の児童会館が協力してゲームなどができるコーナー。さらに会場に隣接する前田児童会館内には「手稲前田からくり城」と題した巨大迷路が設けられ、子どもたちは「あれ、また行き止まりだ。おかしいなあ」などと真剣な表情でチャレンジしていました。

日が暮れると

いよいよ、ちようちん点灯の6時半。学生たちが手際よ

く点灯していきます。次第に薄暗くなる会場に華やかで、清楚な明かりが灯ります。自分で作ったちようちんを見つけた子どもは、ふんわりとしたその明かりを飽きることなく見つめていました。

午後8時。幻想的な時間と空間の舞台となったといね夏あかりもそろそろ終わり。ろうそくが燃え尽きたちようちんから、ぼつり、ぼつり、と明かりが消えていきました。

祭りを終えて

消灯後、ちようちんの数が過去最高だった昨年の6千400個を大きく上回る7千200個だったことが実行委員から発表されると学生たちから大きな歓声が上がりました。工藤さんと同じゼミで準備に携わった3年生たちは「最初は何をすればよいかわからず、大変な時もありましたが、当日を楽しみにしていたので、苦に

はなりませんでした」、「準備が大変で、間に合うのか不安になりましたが、何とか終了しました。点灯した時の感動は忘れられませんね」と興奮冷めやらぬ表情で感想を話してくれました。

そして自身最後となる夏あかりを終えた工藤さんは、「ちようちんや出店も増え、とても盛り上がったと思います。忙しくて曜日もわからない日々が続きましたが、4年生としての責任を感じながら頑張ったかがありました。終わってしまった今は少し寂しいかな」と話し、「来年も絶対見に来たい」と笑顔を見せてくれました。

彼らが得た今回の経験と喜びが、また来年後輩たちに伝えられ、祭りを作り上げる大きな原動力の一つとなるでしょう。多くの人に感動を与えた祭りが幕を閉じました。

各地のまちづくりの取組を各まちセン
からみなさんに向けて発信します!

新発寒のまちづくりは100年の大計

静かな住宅地に広がるふれあいの輪

独自の歴史や文化を持たない新興の地である新発寒で、全ての人が地域を愛し、ふろさと意識をはぐくめるようにと、町内会を中心に地区のほぼ全ての団体・機関が参加して、平成6年に「新発寒街づくり委員会」を立ち上げました。

委員会ではまず、世代を超えて皆が取り組み参加できるものは何かと考え、そこで企画されたのが「新発寒ふれあい夏まつり」ゆめあいフェスタ in 新発寒」です。平成8年に100回の継続開催を目標にスタートしましたが、回を重ねるごとに地域に浸透し、今では入場者1万人を数える手稲屈指のイベントに成長しています。

また、地区では、機を同じくして、平成8年に新発寒福祉のまち推進センターを、他に先駆けて開設しました。同センターは今日まで、月曜から金曜の間、常駐する福祉ボ

ランティアの献身的な活動に支えられてきました。その主な活動内容としては、地区内の一人暮らしのお年寄りを訪問する「ふれあい訪問」、春と秋の年二回、地区内の一人暮らしのお年寄りを招いて交流を図る「ふれあいお食事会」などがあり、これら各種事業が継続的に実施されています。また、同センターの開設10周年を記念して、これまでの活動を記録した記念誌の発行と写真などを掲示したパネル展の実施を予定しています。

今年、この二つの事業と、10月に開催される新発寒地区センター文化祭を合わせた三事業が、ともに記念すべき10周年を迎えました。10年計画では、まだまだ序章にすぎませんが、新発寒のまちづくりは、これからも連帯とふれあいの輪によって、一步、一步、前進していきます。

新発寒地区センター文化祭のご案内

毎年恒例の新発寒地区センター文化祭は、10周年記念文化祭として記念行事を盛り込んでいます。

日時: 10月8日(土)午前10時 ～ 10月9日(日)午後4時
会場: 新発寒地区センター (新発寒5条4丁目)

<10周年記念行事>

- ・人形浄瑠璃公演(さっぽろ人形浄瑠璃芝居 あしり座)
- ・囲碁多面打ち会(参加者募集中 こども・大人計20人)

このほか、地区内サークルによる舞台発表、作品展示を行います。



▲春のふれあいお食事会

広告欄

ていね お知らせ

9月11日から10月10日までの区内の情報です

人口 137,528人 (一35)
世帯数 53,864世帯 (+57)
()内は前月比
8月1日現在

平成17年度手稲区特別事業

手稲エコツアー

講座名 手稲山！楽しもう秋の紅葉を、登ってみようあの「ガレ場」を！

日時 10月16日(日) 午前8時

集合 ※小雨決行(ただし豪雨の場合は中止となります)

コース 平和の滝→手稲山山頂→ロープウェイ駅。

対象 区内在住、またはお勤めの健康・体力に自信のある成人の方。

定員 30人。多数時抽選。

参加料 無料。

集合・解散 区民センター正面入り口(前田1条11丁目)。

申込 往復はがきに必要な事項(住所、氏名、年齢、電話番号)を記入の上、〒006-0811手稲区前田1条11丁目手稲区民センターまでお送りください(申し込みは1人1通。※1枚につき2人まで)。9月26

日(月)必着。
詳細 区民センター
☎ 681 5 1 2 1

星置地区

センターから

◆初心者向けパソコン講座

	エクセル初級Aコース	エクセル初級Bコース
日時	10月3日(月)～8日(土)の午前10時～正午(全6回)	10月3日(月)～8日(土)の午後2時～4時(全6回)
対象	区内在住の15歳以上の方(中学・高校生は除く)。	
定員	16人(多数時抽選)	16人(多数時抽選)
費用	受講料 3,400円 教材費 1,000円	受講料 3,400円 教材費 1,000円
申込	9月20日(火)の午前9時～9時15分に同センター窓口で受け付け(電話不可)。※受付時間内で定員を超えた場合は9時15分から抽選を行います。◎費用は開講日に納入。	

◆講演会のお知らせ

テーマ 腰痛予防教室→体操と日常生活での注意点

講師 隈元庸夫氏(北海道千歳リハビリテーション学院)。

日時 9月16日(金)午前10時～11時30分。

会場 同センター体育室。

対象 区内在住の方。

定員 先着100人。

参加料 無料。当日、直接会場へお越しください。

◆第10回親睦卓球大会

内容 混合ダブルスリーグ戦(組み合わせは、当日抽選)。

日時 10月2日(日)午前10時から。

会場 同センター体育室。

対象・定員 30歳以上の男性と女性、各30人ずつ。

参加料 無料。

持ち物 昼食、運動靴、ラケットなど。

申込 9月22日(木)午後1時～5時に同センターへ直接お越しください(電話不可)。先着順。

◆入門からはじめる韓国語

講師 李俊鎬氏(東海大学講師)。

日時 10月15日(土)～12月24日(土)の毎週土曜日、午前10時～正午。全10回。

対象 区内在住の15歳以上の方(中学・高校生は除く)。

定員 20人。

費用 受講料 4,400円、教材費 コピー代実費。費用は開講日に納入。

申込 9月27日(火)午前9時～午後5時に電話でのみ受け付け。

申込先・詳細 星置地区センター(星置2条3丁目)

☎ 695 3 2 2 0

手稲区長杯争奪卓球大会

卓球大会

種目 ブロック別団体リーグ戦(4単1複)。

日時 10月23日(日)午前9時～午後4時。

場所 手稲区体育館競技室(曙2条1丁目)。

対象 区内在住かお勤めの方。または同体育館を利用している方。※ただし児童・生徒・学生を除く。

定員 先着40チーム(1チーム6～8人)。

参加料 1チーム3,500円。

申込 9月16日(金)午後0時30分～1時30分に、申込書に記入し参加料を持参の上、手稲区体育館会議室へお越しください。

申込書配布場所 手稲区体育館、区役所3階地域振興課(前田1条11丁目)。

詳細 地域振興課地域活動係

☎ 681 2 4 0 0 0 内線256



血液サラサラ講座

生活習慣病予防のために、普段の生活を振り返ってみませんか？

日時・内容・場所 左表のとおり。3日間1コース。

対象 区内在住の40～69歳で、生活習慣病予防に取り組んでみたい方。

定員 先着30人。

参加料 無料。

申込 10月5日(水)までに電話でお申し込みください。

日 時	内 容	場 所
10月12日(水) 午後1時30分～3時30分	講話「生活習慣病について」 講話「生活習慣病予防のための食生活」 交流会	保健センター 2階講堂 (前田1条11丁目)
10月21日(金) 午後2時～4時	講話「水中運動について」 運動実習「アクアビクス」	手稲曙温水プール (曙2条2丁目)
11月9日(水) 午後1時30分～3時30分	運動実習「ウォーキング」 交流会	区民センター2階 区民ホール (前田1条11丁目)

申込先・詳細 保健センター

☎ 681 1 2 1 1

◆スポーツ講習会受講者募集◆

講習会名・対象	定員	回数	曜日	実施期間	実施時間	受講料 (65歳以上)
① キッズサッカー (ミニサッカー)	20	8	火・木	10月20日 ～11月17日	午後4時～5時	4,800円
キッズテニス (ショートテニス)					午後4時30分 ～5時30分	
ゴルフ 基礎コース	26		土	10月1日 ～12月3日	午前9時 ～10時30分	7,200円 (5,800円)
ゴルフ 形成コース					午前10時50分 ～午後0時20分	
ピラティス 美容体操	15	月	10月17日 ～3月6日		午前9時30分 ～11時	7,700円 (6,200円)
トータルフィットネス (エアロビクス&ピラティス)					午前11時10分 ～午後0時40分	
かんたんエアロ					午後6時30分 ～8時	
さわやか健康体操	30	22	火	10月11日 ～3月28日	午前10時40分 ～午後0時10分	11,300円 (9,000円)
からだにやさしい 健康体操A			水	10月5日 ～3月22日	午後1時 ～2時30分	
からだにやさしい 健康体操B			金	10月7日 ～3月24日	午後2時40分 ～4時10分	
ピラティス 健康体操	19	10	土	10月8日 ～3月25日	午後1時 ～2時30分	9,700円 (7,800円)
ヨガ C			水	10月26日 ～3月29日	午前10時～正午	
ヨガ A			金	10月21日 ～3月31日	午前9時～11時	
ヨガ B	10	火	10月26日 ～3月29日	10月7日 ～3月3日	午前11時 ～午後1時	5,100円 (4,100円)
ヨガ IN 星置中学校					午後7時30分 ～9時	
トータルフィットネス IN 星置中学校					午前9時10分 ～10時30分	
さわやか キックボクササイズ						

対象 ①小学1年生～2年生。②16歳以上。

申込 9月13日(火)～19日(祝)の午前10時～午後8時(19日(祝)は午後5時まで)に電話または直接ご来館ください。

※同一種目で異なるレベル(例 初心者～レベルアップ)の重複申込はできません。

抽選 定員を超える場合は、9月21日(水)午後3時から同体育館1階会議室で抽選を行います(問い合わせは午後4時以降)。

※抽選後「受講可能」となった場合、その権利を他人に(家族でも)譲渡することはできません。

※定員に満たない場合は、中止することがありますのでご了承ください。

受講料納入 9月21日(水)～9月27日(火)に同体育館に来館し納入。

※受講料のほかに、毎回施設利用料(一般390円、高校生230円、65歳以上130円)が必要です。高校生は生徒証を、65歳以上の方は年齢を証明できるものをお持ちください。

軽登山初心者講習会

これから「山」を始める方に座学で基礎的な知識をご紹介します、実習で簡単なコースを体験していただきます。

▼座学 日時：9月20日(火)午後1時～3時 場所：手稲区体育館会議室

▼実習 日時：9月26日(月)午前9時～午後5時

集合場所：手稲区体育館前

▼コース 塩谷丸山 JR塩谷駅コース 登山口～山頂(往復)下山後、温泉入浴

※実習の日程・コースは状況により変更することがあります。

▼対象・定員 16歳以上64歳以下で、登山をしても支障のない健康状態と体力を有する方。20人。

▼受講料 4,000円 ※座学・実習の当日に納入。

(座学・実習・温泉入浴料・傷害見舞金・消費税込み)

▼申込 9月11日(日)午前9時から来館または電話。先着順。

第15回

手稲区女性のつどい

◆講演会

テーマ 森本アナのほくほく話。

講師 森本健成氏(NHK札幌放送局アナウンサー)。

日時 9月22日(木)午前10時～正午。

会場 区民センター2階区民ホール(前田1条11丁目)。

参加券 300円(事前に実行委員会へお問い合わせください)。

(詳細) 手稲区女性のつどい実行委員会(地域振興課地域活動係) ☎(681)2400内線256

国保からの

お知らせ

◆納め忘れはありませんか

平成17年度国民健康保険料の第3期納期が過ぎています。納め忘れのある方はお早めに納付してください。

また、事情があつて保険料の納付が困難な方は、お早めにご相談ください。

◆夜間相談

相談日・時間 9月20日(火)、22日(木)、27日(火)、29日(木)の午後8時まで。

場所 区役所2階②番窓口(前田1条11丁目)

◆口座振替のご利用を

保険料の納付には、便利な口座振替をご利用ください。お申し込みは、預金口座のある金融機関、郵便局または区役所保険年金課へ。

(詳細) 保険年金課収納係 ☎(681)2400内線394・395

稲苑大学同窓会

「ダンスの集い」

日時 9月16日(金)午後1時30分～3時30分。

会場 区民センター2階区民ホール(前田1条11丁目)。

対象 区内にお住まいの60歳以上の方。

持ち物 ダンスシューズ、ヒールキャップ。

参加料 100円。

申込 当日、直接会場へお越しください。

(詳細) 地域振興課地域活動係 ☎(681)2400内線255

平成17年度手稲区

小学生バドミントン大会

種目 ①小学3・4年生の部、②小学5・6年生の部。①、②とも男女別ダブルス、シングルス。

日時 10月9日(日)午前9時～午後3時。

会場 手稲区体育館(曙2条1丁目)。

1丁目)。

対象 区内の小学校に通う小学3年生～6年生。

定員 合計200人。

参加料 無料。

申込 区役所3階地域振興課(前田1条11丁目)や手稲区体育館、区内の各小学校で配布される申込書に必要事項を記入の上(要保護者印)、9月22日(木)までに郵送またはファクスで提出。直接持参も可。

※電話申し込み不可。

(申込先・詳細) 地域振興課地域活動係

☎(681)2400内線255
ファクス(681)2523

手稲区健康フェア

日時：9月23日(祝)午前10時～午後3時

会場：区民センター・保健センター（前田1-11）

■地域健康づくりパネル展・キノコ展・食中毒予防コーナー

区民センター第1・2会議室

■健康度測定コーナー（★）

区民センター2階 区民ホール

■健康相談コーナー（★）

区民センター2階 区民ホール

■こどもの事故防止コーナー

・こども心肺蘇生法体験教室（午前11時、午後1時）

保健センター1階 待合ホール

■介護予防・がん検診情報コーナー

区民センター3階 第4会議室

■キッズあそびコーナー

保健センター1階 待合ホール

■食生活改善展

保健センター2階 講堂

■マッサージ体験コーナー（★）

区民センター第3会議室

※すべて無料です。★印のものは人数制限があります。

※健康手帳をお持ちください（お持ちでない方は、受付で差し上げます）。

※先着500人にタオルプレゼント！

詳細 保健センター ☎681-1211

子育て講座

テーマ 子どもの健やかな心と身体を育てるために

講師 猪股順子氏（栄養士）

対象 0歳から就学前までの乳幼児を育てている保護者。

日時 10月28日(金)午前10時～11時30分。

会場 区民センター3階視聴覚室（前田1条11丁目）。

受講料 無料。

定員 先着20人。

申込 10月7日(金)午前9時から電話で受け付け。託児あり。

（申込先・詳細）保健福祉サービス課子育て支援担当係

☎681-2400 内線551・555

曙図書館から

◆蔵書一斉点検（休館）のお知らせ

9月16日(金)から9月27日(火)までの期間、図書の整理、紛失本・未返却の調査、傷みの激しい本等の修理をするため休館いたします。

なお、休館中に図書を返却する場合は、返却ポストに入れてください。

◆図書のリサイクルフェア

再利用できる図書約3千冊を無料でさしあげます。

日時 10月1日(土)午前9時～11時（天候・混雑等の状況により開始時間を早める場合が

あります）。

会場 曙図書館2階。

対象 市内の図書館・図書室で貸出登録をしている個人の方。

冊数 1人10冊以内（絵本・紙芝居は5冊に限定）。先着順にお並びください。

※貸出券を持参してください。個人の読書目的以外に使用しないてください。

※当日は図書整理日のため休館となりますのでご注意ください。

◆楽しいお話し会

9月14日(水)、28日(水)午後3時～3時30分。

（詳細）曙図書館（曙2条1丁目）☎685-4946

新発寒地区

センターから

◆10周年記念文化祭

催しもの	日 時
人形浄瑠璃公演	10月9日(日) 午前10時～11時15分
囲碁多面打ち会	10月8日(土) 午前10時～午後0時50分
前夜祭	10月8日(土) 午後6時～8時
作品展示	10月8日(土) 午前9時～午後5時 9日(日) 最終日は午後4時まで。
舞台発表	10月9日(日) 午前11時20分～午後4時
お茶席(裏千家)	10月9日(日) 午前11時～午後1時 先着50人。

※囲碁多面打ち会参加者募集

9月22日(木)までに電話かファクスで申し込みを。先着20人。

◆ミニバレー大会

日時 10月28日(金)午前9時～午後5時。

対象 区内在住の15歳以上の方（中学・高校生を除く）。

定員 12チーム48人（1チーム4人）。多数時抽選。

参加料 300円。

申込 9月28日(水)～10月7日(金)に9月20日(火)より窓口配布する申込用紙に必要事項を記入の上、同センター窓口、ファクス、郵送でお申し込みを。

（詳細）新発寒地区センター（新発寒5条4丁目）

☎684-5571
ファクス(684)5573

福祉園芸市

手稲区老人クラブ連合会主催で、菊類、リンドウ、デンマークカクタスなど各種草花や観葉植物を販売します。収益金の一部は、手稲区社会福祉協議会に寄付します。

日時 9月26日(月)～28日(水)の午前9時～午後4時。

会場 区民センター1階ロビー（前田1条11丁目）。

（詳細）保健福祉サービス課地域福祉係

☎681-2400 内線343

「学びっこいいね」

◆初心者ビーズアクセサリー・天然石でネックレス作り

日時 9月16日(金)午前10時～正午。

会場 区民センター2階第4会議室（前田1条11丁目）。

講師 柿本富士江氏。

対象・定員 区内にお住まいの15歳以上の方（中学・高校生を除く）。先着15人。

持ち物 はさみ、ビーズの敷物（フェルト等の布）。

費用 材料費千400円。受講料無料。

申込 9月12日(月)午前9時から電話で受け付け。

（申込先・詳細）地域振興課地域活動係 ☎681-2400 内線255

第3回山口緑地現地見学会のお知らせ

山口地区に位置する山口処理場跡地に『人と自然が共生できる、レクリエーションの森の創造』というテーマを基にした公園『山口緑地』の計画を進めています。

今回は整備進捗状況等の説明及び植樹会を行います。

多数のご参加をお待ちしています。

日時 10月2日(日)午前10時集合、正午解散予定。雨天決行。

集合場所 山口緑地内 手稲バツ塚駐車場

(手稲山口295-1)。

持ち物 汚れてもよい服装、雨具。

詳細 みどりの推進課 ☎(211)2522

ポリオ(小児まひ)ワクチン 服用のお知らせ

詳細は、本誌26ページをご覧ください

▼対象 生後3カ月～90カ月(7歳6カ月)未満の子ども

▼日時・会場

実施日	受付時間	会 場
10月 3 日(月)	午後 1 時30分～ 3 時	手稲保健センター (前田 1 条11丁目)
10月13日(木)	午前 9 時30分～11時	
10月17日(月)	午後 1 時30分～ 3 時	
10月26日(水)		

▼料金 市内にお住まいで対象年齢内のお子さんは無料

▼受付 区民センター2階第1会議室(前田1-11)

※当日直接会場へお越しください

問い合わせ 手稲保健センター ☎681-1211

保健センターから

前田1条11丁目 ☎681-1211

◆地区健康相談のお知らせ◆

▼対象者・検査項目と料金

40歳以上の方【胸部X線・尿検査・血圧測定・血液検査など(無料)、心電図検査(医師が必要と認めた方)1,200円、肝炎ウイルス検診(B型・C型、検診日当日に40・45・50・55・60・65・70歳の方)最大400円】

▼持ち物 住所・年齢を確認できるもの(運転免許証・健康保険証など)

▼次の方は費用が免除となります

〈1〉①70歳以上の方

②65歳以上の老人保健法医療受給者

確認書類 70歳以上であることが証明できるもの(健康保険証など)、

65～69歳の方は老人保健法医療受給者証

※65～69歳の方で(道老)・(老)の方は免除になりません。

〈2〉40歳以上の方で、生活保護を受けている方

確認書類 生活保護受給証明書

〈3〉40歳以上の方で、市民税非課税の世帯に属する方

確認書類 市民税課税証明書

◎なお、65歳以上の方に関しては、下記の方法で市民税非課税世帯に属することの確認ができます。

→介護保険料納入通知(介護保険料特別徴収通知書)の保険料段階が「第1段階」または「第2段階」

▼日時・会場

実施日	時間	会場
9月14日(水)	午前9時30分～11時	前田会館(前田6-11)
	午後1時30分～3時	前田北小学校(前田10-18)
10月1日(土)	午前9時～11時	稲積記念会館(前田5-5)
10月7日(金)	午前9時30分～11時	曙第2会館(手稲山口91)
	午後1時30分～3時	富丘高台集会所(富丘3-6)

※会場が学校・会館の場合は上履きをご持参ください。

○お願い

・健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

・心電図、肝炎の検査は、血液検査とセットでの受診となります。

ウォッチング ていね

市長との懇談会

7月13日

子育て支援を行う「山のひろば」のボランティアの方々が、手稲コミュニティセンターで市長と意見交換しました。



手稲わいわいひろば

8月1日

300人を超える親子が前田公園に集まり、学生ボランティア等の皆さんと、手作りの遊具で楽しい夏のひとときを過ごしました。

